

登場人物

寺多さん（61歳） トモ子さん（58歳） 杉木さん（32歳）

杉木：また、お義父さん落ち込んでいるそうですね。

トモ子：燃え尽きちゃったのかしら

地図づくりとお地蔵様めぐりが決まってからの3ヶ月は大変だった。地図づくりは南川会長のお孫さんがデザイン学校に行っているとかで、その学生たちが大勢で、お地蔵様の由来や伝説だけでなく、会議で出ていた町の自慢も取材してくれることになった。もちろんそこには手品をするケーキ屋のおじいちゃんも大盛うどんの奥野食堂も載せられていた。手作りが基本とはいえ、印刷費や材料費、もしものときの保険料などのお金が必要だったが、それはフットサルチームからの提案で、事前に皆が品物を持ち寄って販売する紋白チャリティーバザーでまかなうことになり、それはそれで大盛況になり事業費にあててもおつりがくるほどの収益になった。

お地蔵様めぐりには、町内だけではなく隣の町からも二日間で二千人ものお客様がお見えになり、アトラクションで手品をしてくれたケーキ屋のおじいちゃんは、疲れて寝込むこともなく、その後地元のケーブルテレビにも出るようになったし、急遽作ってくれたお地蔵様クッキーは、特売品コーナーで大人気だったが、その後も毎日二十個ほど売れているらしい。

杉：お義父さん、具合はいかがですか

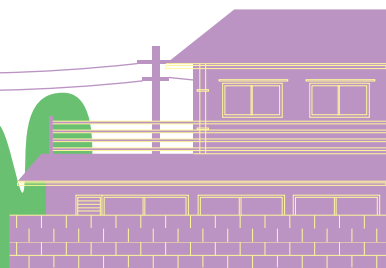
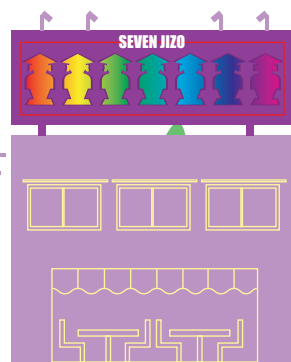
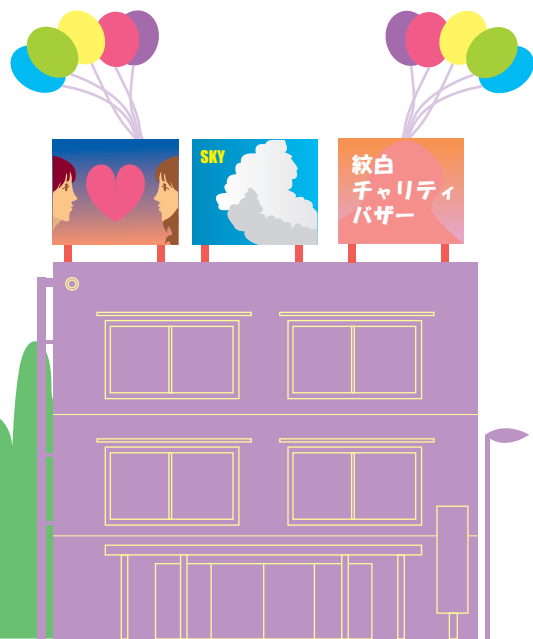
寺多：ああ、お前か。具合は悪くないんやが、これからどうしたらええのかわからんのや。

杉：あんなに大成功だったんですから、また続きを話し合えばいいじゃないですか

寺：イベントをしたい訳ではなかったんや。

杉：実は昨日、皆出さんのところに行ってきました。

寺：そうか、皆出さんに礼を言ってなかったな。



杉：これからもイベントを続けていこうとしたら、催事記という本が参考になるそうですよ。そうですねイベントはしばらくいいんですね。皆出さんは、次のキーワードはOだと言っていました。

組織化という英語の頭文字だそうです。イベントで集めた人材とか知恵とかをエンジンにして、まちづくりという道を進むには組織化が必要だそうです。せっかく南川さんという素晴らしいリーダーがいるんですから、子ども見守り会を核に今回のメンバーに学生さんたちも入ってもらって、紋白町活性化会を作りましょうよ。

寺：カッセイカカイって言いにくいわ！

お前がいいやつだというのは、ようやくわかってきたが、センスは最悪やな。名前は紋白町バタフライクラブや！こういう名前をつけたいなあとってたんや。

杉：組織を作ったら、会則と会費、事務局の場所と役員も決めないといけませんね。

寺：そや、そうしたら、わしが落ち込んでても組織として活動は続けし、活動を支援してくれる団体からの補助金ももらえるかもしれんしな。よしっ、頑張ろう！

Organize

LAST STORY is **P**